

逃げ遅れる人々

東日本大震災と障害者



あの日から、
私たちに何があったのか—

監督：飯田基晴（「あしがらさん」「犬と猫と人間と」）・製作：東北関東大震災障害者救援本部

マスメディアでは断片的にしか取り上げられない、
被災地の障害者のさまざまな現実に迫る。

撮影：飯田基晴・穴戸大裕・編集・ナレーション：飯田基晴
制作：映像グループ ローポジション
2012年/日本語/74分/16:9/ドキュメンタリー
日本語字幕・選択可（聴覚障害者用）
作品URL <http://www.j-il.jp/movie/>

3月3日(日) 関西初! 上映会 **くわしくは裏面を
ごらんください。**

この催しは啓発地域の「防災の日」の取り組みとして実施します。



障害があるということは、 災害時には普段以上のハンディとなる。

2011年3月11日の東日本大震災、未曾有の大震災の中、障害を持つ人々に何が起きたのか？福島県を中心に、被災した障害者とそこに関わる人々の証言をまとめた。

障害ゆえに、地震や津波から身を守れず、また必要な情報も得られない…。「ここではとても生活できない」「周囲に迷惑をかけるから」と、多くの障害者が避難をあきらめざるを得なかった。そうしたなかで避難所に入った障害者を待ち構えていたのは・・・。

更には仮設住宅へ入居しても、そこでも大変な不自由が待っていた。原発事故により市民の姿が消えた避難区域には、取り残された障害者が不安な日々を送っていた。大震災に翻弄される障害者と、その実態調査・支援に奔走する人々の、困難の日々。

住み慣れた土地を追われ、避難先で新たな生活を模索する時、涙とともに故郷への思いがあふれる。

マスメディアでは断片的にしか取り上げられない、被災地の障害者を取り巻くさまざまな課題や問題点が浮かび上がる。



主催者からのメッセージ

この上映会は、啓発地域の「防災の日」の取り組みとして開催します。この上映会を通して、東日本大震災の被災地の一日も早い復興・再生と、啓発地域に住む市民ひとりひとりが安心して暮らせる町づくりをすすめていきたいと思ひます。

みなさんのご参加を心よりお待ちしております。



逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者

2012年/日本語/74分/

16:9/ドキュメンタリー

製作:東北関東大震災障害者救援本部

DVDパッケージも
発売中!

●一般価格:3,000円

●団体・ライブラリー価格(上映権つき):10,000円

詳しくは東北関東大震災障害者救援本部へお問い合わせください。

関西初! 上映会

入場無料
字幕付き

2013年3月3日(日)

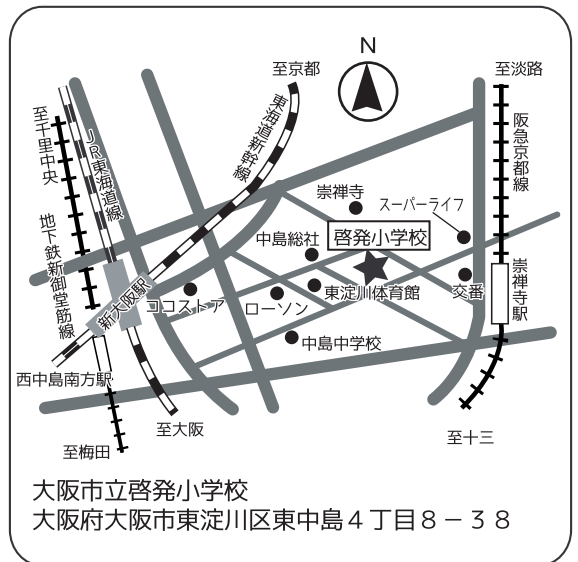
午後1時30分開場 2時開始
会場:大阪市立啓発小学校体育館

主催:認定NPO法人ゆめ風基金
啓発連合振興町会
啓発社会福祉協議会
地域防災センター

問合せ:ゆめ風基金 tel:06-6324-7702

fax:06-6321-5662 mail: yumekaze@nifty.com

上映終了後、被災障害者の報告と参加いただいた方々の感想などを話し合う時間を用意しています。



大阪市立啓発小学校
大阪府大阪市東淀川区東中島4丁目8-38

この催しは啓発地域の「防災の日」の取り組みとして実施します。